

分野④：環境・都市計画・都市基盤整備

施策 3：生活環境の保全と上下水道サービスの安定供給

施策目標

水道や廃棄物処理等、市民の快適な日常生活のために必要な施設が健全に管理・運営され、市民生活の安心安全を守っています。

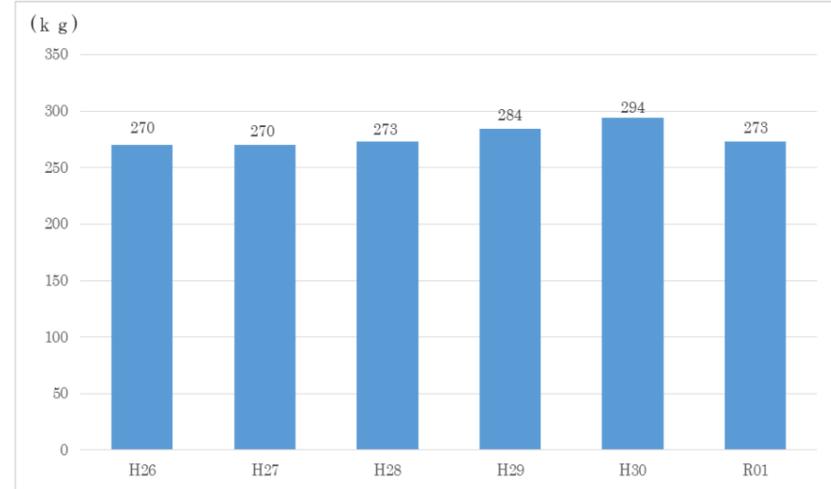
現状・課題

生活環境の保全に向けては、市内の環境状況を把握するため、大気・水質・騒音などの環境測定を行う他、事業者との連携強化等により、市民生活の安心安全を守っていく必要があります。

一般廃棄物（ごみ）については、循環型社会の形成に向けたさらなる啓発や、適正処理の推進を図る必要があります。ごみの排出量を減らすためには、市民、事業者、行政がそれぞれの実態や状況を把握し、協働による3R（リユース・リデュース・リサイクル）を推進する必要があります。

上下水道については、暮らしや産業を支える重要な生活インフラであることから、安全な水道を提供し、生活排水や産業排水を適正に処理し美しい水や環境を守るためには、上下水道施設を適正に管理し、その機能を維持し続ける必要があります。今後、持続可能な上下水道サービスを提供しつつ、経済的合理性にも目を向けた事業経営を推進することが求められます。

■ 市民一人当たりのごみの排出量



(資料) 野洲市

取組方針

- ① 生活環境の保全
公害防止に向けた調査や事業者への指導、廃棄物の適正処理をはじめとした生活衛生施策の充実等により、生活環境の保全と市民生活の安心安全を守ります。
- ② 循環型社会の形成
3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進を通じてごみの減量を図るとともに、廃棄物の適正な処理の推進、処理施設の計画的な長寿命化を進めます。
- ③ 安全で良質な水の安定的供給
中長期的視点に立った経営計画の策定・管理により、健全経営を維持するとともに、上水道施設の適正な維持管理を推進します。
- ④ 持続可能な下水道サービスの提供
ストックマネジメント計画の推進や、市民ニーズや社会変化に対応した経営計画の策定・管理によって、健全経営を維持し、安全で快適な生活環境・水質環境の保全を図ります。

主な取組

- 環境測定の実施、不法投棄の対策、美化活動の推進、生活衛生施策の適正な管理、事業所における環境配慮の取組の拡大、等
- ごみの減量化の推進、再使用の啓発、ごみの資源化の促進、食品ロスの削減、一般廃棄物処理施設の適正な運用、等
- 水道施設の適正配置・維持管理、管路耐震化・更新、水源地の改修・整備、水道事業経営戦略の策定、等
- 下水道施設の維持管理、ストックマネジメント計画の推進、水洗化率向上に向けた啓発、等

指標

関連する主な市の計画

指標	現状値	目標値 (5年後)	(指標のそのものや現状値、目標値等の解説)
① 市民一人当たりのごみ排出量	273 kg	257 kg	①一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に掲げた数値

- 環境基本計画
- 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画
- 一般廃棄物（生活排水）処理基本計画
- 下水道ストックマネジメント計画
- 水道事業管路耐震化・更新計画